

関修委運営委で報告日

しい。ある者は学校の希望する日に新幹線が取れる。しかも特急料金も割引きたと称して勧誘したように、これはもちろん認められず、おどろく業者の負担になっている、などと思う。これもよく認識してもらいたい。

各選挙区委員は▽四月はストなどのため輸送が混乱した。関係委としては五月から開始するようにしたい。例えば五月七日から列車二本で運行すれば六月いっぱい終了する。▽つなぎ列車の座席不足は今後とも関係に対し強力に要請する。▽五、六年度の列車申請については具体案を上げてみたい。

▽遠隔地の学校のために午前十時半ごろ出発の新幹線を設置したい。例えば山以北の栃木県、関西行きが微増している茨城県北部地区、千葉県の房州、九千里方面の学校のために是非実現してほしい、などの発言があった。

また、五十年年度修学旅行の方面別希望調査を行うことを決めて午後一時開会した。

新部長に伊藤守氏

本年度の松本県中学校修学旅行
 部総会は七月九日午後二時から
 県都営市一条中学校に約九十名の
 市内各中学校長のほか、関修委高
 橋事務部長、全修協岩崎研究部長
 出席して開催
 対し関修委高橋事務局長、全修
 岩崎研究部長は関修委運営委に
 ける報告と同様に具体的事例を
 げて説明を行なった。(別項、関
 修委の記事参照)
 新校長には部長に伊藤守子(女)

齋藤武人委員長を再選

【神戸】兵庫県中学校修学旅行委員会、は五月二十六日午前十時から神戸市三菱信託銀行会議室で本年度第一回委員会を開いた。四十七年度事業報告、決算報告をそれぞれ審議承認、四十八年度の役員を決定したが、委員長には斎藤海斗（中学校長）、尾村静夫（竜野市竜野中学校校長）

▽書記 友金修治（宝塚市宝塚中学校校長） 柴崎博（西宮市上甲子園中学校長） 以上敬称略。

……日田会長 五月一日

田畑会長を再選

会 計 監 査
 荻原晃（明石市町
 八景中学校長）
 林田中学校長
 大沢昇治（三田市
 原中学校長）
 副委員長
 梅津忠祐（姫路市
 中委員長
 有原武人（西宮市上
 原中学校長）
 全 国 教 職 員 互 助 団 体 協 会 （田
 畑晴清会）の第二十四回総会は
 六月二十六、七日、千葉県鴨川市の
 の鴨川グランドホテルで開催。本
 年度事業に関する諸議案と役員を

1000

ることはできぬ。また、ガイド料の説明は、本来、教師の責任で、を別にするというような案は便乗を別にするというような案は便乗値上げであって許せない。業者は、そのくらいのサービスを当然やるべきだと思う。

【久保田】ガイドの質の低下を、は土事である。教育内容の説明も

教育白が言明する

ばならないか、人員確保の状況はどうかについているのか。

【白濁】はじめにいわれたように、ガイドの数は車両の7、割といわれるが、なかには東京の某安全確保のために必要である。②

【横山】結局①パス・ガイドは、まず、人間の質の向上が先決問題ではないか。

少にわたた人材を求めるとつぎる。

【岩崎】さいきん、東京の私立
 中学高校協会と共同調査した結果
 によると、バス・ガイドの賃は低
 下しつつあるようだ。とくに九州
 地区がひどいところ。現地の解
 望する。

七百十一畳になる。宿泊料は高校生以上二泊二食付き二千五百円、小中学生二千円、また本館は高校生以上千五百円、小中学生千三百円。照会は〇五五七二一二三三六・予約センター。

全修協だより

▼全修協富崎県支部（田尻貴支
部長）は富崎市内富島一十八十
・協栄別館内に移転。電話〇九
八五二二六四二九。

▼全修協青森県支部（盛田三喜
雄支部長）の電話は五月三十日か
ら〇一七七（三）三二番（大
代表）に変更。

文化財、年中行事にいたるまで豊
富な地図や統計、写真を入れて解
説している。(写真は「修学旅行
ガイド・秋田」)

【秋田】仙臺市小戸町、郡知事では同県を訪れる修学旅行者のためガイド・秋田を発行した。A5規格ペーシ。県の沼から政治、経済、産業、交通、自然環境

（社長の富士緑の休暇村は富士山麓に宿泊、グラウンドを併設した施設で利用が高まっているが、こんど鉄筋3層建てのロッジ新館と屋内体育館が完成し

富士観光開発株式会社（志利寛

七百十一畳になる。宿泊料は高校生以上二泊二食付き二千五百円、小中学生二千円、また本館は高校生以上千五百円、小中学生千三百円。照会は〇五五七二一二三三六・予約センター。

霊峰比叡でお泊りを
 ■素晴らしい琵琶湖の夜景
 ■根本中堂で早朝の座禅
 ■スッキリした気分で次の
 コースへ

収容 1,000名様

第3別館49年3月オープン
 ただいま増築しております

＜修学旅行のお宿＞

比叡山
 延暦寺会館

ENRYAKUJI KAIKAN

0775-78-0047

若い心を大きく広げる

豪華観光船 ふじ・にほん丸 (旅客定員 1,800名 3,000トン)

見ているだけで、心が大きく広がる海——
修学旅行は海になさいませんか。

日本最大の豪華客船 ふじ・にほん丸が、
生涯忘れえぬ修学旅行へご案内いたします。
純白の船体に若い心をのせて……。

- 科学技術の粋をあつめた最新鋭船。
- 一流ホテルのような豪華な設備、完全エアコン。
- 皆さまのスケジュールにあわせて就航。
- 学習認識用TVシステムも完備。
- 一般乗客との混乗はありません。

●お問い合わせは●

① 大島運輸株式会社 東京支店

東京都中央区日本橋通1の6
浅野ビル ☎(03)273-8911